



福井の名所探訪⑩

かずら橋（池田町）

池田町の志津原リゾートには全長44メートル、高さ12メートルのかずら橋があります。かずら橋の踏み板の隙間は靴の幅程度の広さがあるところもあり、隙間から足羽川の川底が見えます。踏み板の隙間から川底に落ちることはないですが、側面はがら空きなので恐怖心を煽ります。



理 念

高齢期の方々の尊厳を踏まえ、こころ温まる医療の提供と地域から愛される病院を目指します。

基本方針

- ①認知症疾患の特性を踏まえ、個別性の高い医療と温かみのある療養の提供
- ②認知症に関する介護教育と啓発活動の充実
- ③地域の医療・保健・福祉との一層の連携と協働
- ④働きがいのある職場づくり
- ⑤職員一人ひとりが自覚し、健全な病院運営への努力

患者様の権利に関する宣言

- | | |
|---------------------------|------------------|
| ①最善の医療を平等に受ける権利 | ⑧健康教育を受ける権利 |
| ②選択および自己決定する権利 | ⑨個人の尊厳を守る権利 |
| ③意識のない患者様および法的能力のない患者様の権利 | ⑩宗教的支援を受ける権利 |
| ④患者様の意思に反する処置・治療 | ⑪退院後も治療や福祉を受ける権利 |
| ⑤十分な説明を受ける権利 | ⑫より良い環境で治療を受ける権利 |
| ⑥情報開示を求める権利 | ⑬通信・面会を自由に行う権利 |
| ⑦個人情報およびプライバシーを保護される権利 | ⑭退院や処遇改善の請求を行う権利 |

すこやか

講座

今回はアルツハイマー型認知症のお薬の話です

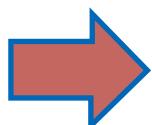


2011年に、アルツハイマー型認知症の治療薬として、NMDA受容体拮抗薬1種類、コリンエステラーゼ阻害薬2種類が登場し、これまでのコリンエステラーゼ阻害薬と合わせて、4つの薬が使えるようになりました。

コリンエステラーゼ阻害薬は、アルツハイマー型認知症の中核症状である記憶障害(ものごとを覚えるのが苦手になること)や認知機能障害(ものごとを認識したり考えたり言葉を操ることが苦手になること)を改善し、病気の進行を抑える薬です。飲み薬だけではなく、貼り薬もあります。

NMDA受容体拮抗薬は、脳を構成する主役である神経細胞を保護し、記憶の情報伝達を整えるとともに神経細胞を守る薬です。記憶障害や認知機能障害の進行を抑制するだけでなく、怒りっぽい、興奮するといった行動・心理症状を軽くするとされています。また、症状に応じて、コリンエステラーゼ阻害薬を組み合わせて服用することも可能です。

アルツハイマー型認知症の人の様子(症状)はさまざまに変化します。その背後にある気持ちが何かを少し時間をかけて想像して接することが、本人を落ち着かせるだけでなく、薬の効果や副作用を見極める上で大切です。薬を服用し始めて出現した変化や症状は、医師、薬剤師、看護師、介護士さんにご相談ください。



- ・服用は医療従事者やご家族の管理のもとで行ってください！
- ・服用の変更や中止は医師の指示のもとで行ってください！

アルツハイマー型認知症は、薬によって完全に治すことはできませんが、治療の目標は、本人がいきいきと明るい毎日を過ごすことにあります。例えば、外出、散歩、デイサービスの利用などによって、きちんとした生活リズムにすることで、昼間活動的に過ごすことができ、夜はぐっすり眠れるようになります。このように、アルツハイマー型認知症の治療では、薬による治療と薬以外の治療を組み合わせることが不可欠です。

家族は今…

from H. U

認知症の夫と共に



夫が認知症と診断されてから入院するまでの9年半（個人によって違うので長短があるそうです）、この間は私にとっては人生で忘れる事のできない期間です。

夫は早い時期に認知症と診断されました。あまりにも唐突に言われたものですからそのショックは計り知れません。眞面目で善人の夫が認知症になって極悪非道な人が堂々と生きていると神様を恨んだりもしました。毎日の食事はまるで砂を噛んでいる状態。母にも夫にも言えず、毎日車の中で泣きました。

でも泣いてばかりはいられません。生活を工夫して少しでも病が進まないように心がけました。それは

- ①毎日2人で歩く(4000歩／1日、分かるよう万歩計もつけました)
- ②毎日夫に書き物をさせるとよいと聞いて新聞の「コラム」欄を書くよう勧めた
(なかなか単独では書きません。私と交換日記にしたら書くようになりました)
- ③畑仕事(近所に畑を借りて始めました)
- ④犬を飼う(その世話はほとんどが夫の役目です)
- ⑤母の介護

7年間は、私も働きながら夫と共に時が過ぎました。

その後、私も退職し常に二人一緒です。そうすると今まで気づかなかった事が見え始めました。徐々に異常な事をするようになってきました。



- *出したものが元の場所に戻せない
- *家のあらゆるものを壊し始める
- *家から出ると戻れない
- *他所のものを勝手にとってくる などなど

その後は坂を転げ落ちるようでした。

そのうち考えてもいなかつたデイサービスを勧められましたが、行く先々で部屋にはおれず建物から出て行ってしまい、もう少し完備した所へと他の入所を勧められました。何カ所か転々とした折ようやく、すこやかシルバー病院のデイケアへ通いその後入院させていただきました。認知症とはいえまだ辯護が合わないまでも会話ができたので私自身、寂しさと肩の荷が軽くなったのとで精神的に不安定な日々が続きました。でも病院のお陰で入院以来笑わなかった夫も最近はニコッと笑顔を見せるようになりました。面会に来た甲斐があったと思う瞬間です。

入院まで私自身何度も、もうダメかもしれないと思いました。でももうダメと思った時に手を差し伸べてくださった病院からのご指導（ご恩）は何物にも代えがたい有難さを感じているところでございます。今後夫と共に歩むのはいつまで続くかわかりませんが、現在認知症で悩んでおられるご家族がおられたら、私の分かっていることを少しでもお伝えし、手を差し延べて安心していただきたい、そう思うようになったこの頃です。

感謝



防災訓練

今年も毎年恒例の防災訓練(夜間想定)を行いました。職員全員が真剣な表情で訓練を行っていました。訓練終了後、消防士の方より講評と適切なアドバイスを頂き、消化器の使い方を改めて教わり実践しました。



消化器の使い方 覚えていますか？

- ①大声で知らせる
- ②消化器を火元より2m前まで持っていく
- ③消化器のピンを抜く
- ④ホースを外し火元に向ける
- ⑤レバーを握る



すこやかたろう会(家族会)

福井市保健センターの保健師さんに来て頂き、メタボリックシンドロームなど食生活のお話を聞いた後、参加者とスタッフ全員で、音楽に合わせ、元気体操21で、汗を流しました。久しぶりの運動で、音楽についていけず苦笑したり、笑い合ったり楽しい時間を過ごし、日頃のストレスを汗と共に発散しました。



認知症啓発活動

すこやか クラブ

今回は超簡単！チョコレートケーキを作りました。とてもおいしく職員のみなさんにも好評でした。

材料

- ・板チョコ…3枚
- ・卵…4個
- ・バター、小麦粉…適量

.....

【作り方】

- ①チョコを湯煎で溶かす
- ②卵黄と卵白に分け、卵黄を溶かしたチョコの中に入れて混ぜる
- ③卵白を角が立つ程度に泡立てる
- ④③を②に3回に分けて混ぜる
- ⑤バターを塗って小麦粉をまぶした型に④を流し込む
- ⑥オーブンを170℃に余熱し、約20分焼く



専門職研修高齢者擬似体験

平成24年6月1日に専門職研修『高齢者を理解するために』が開催されました。研修では高齢者擬似体験を行いました。研修に参加した方のアンケートでは、「実際に体験することで高齢者の大変さが理解できた」「これからのケアに活かしていきたい」という感想が多く寄せられました。



高齢者体験



車いす体験



服薬体験

～研修を受けられた方のご協力にお礼申し上げます～

THE! 病棟

5月

☆西山公園へドライブ

鯖江市の西山公園まで、ドライブに行きました。

つつじが満開の見頃で、参加した利用者さん方から「美しい～！！」との歓声が沸きました。

色とりどりのつつじを眺めた後は、近くのファミリーレストランに立ち寄り、みんなで甘～い軽食をとりました。いろいろなメニューから、お好きなものを選んで注文しました。

一番人気は『白玉クリームぜんざい』でした！



美味しいそうやわ



☆郷土料理『ほお葉飯作り』

①きな粉の味付け



②洗った葉の茎を取り、丁寧に拭き取る



懶がしいわ～！



③葉を十文字に2枚重ね、中央にきな粉→ご飯→きな粉の順に載せる



初めてしたわ～
これぞいいんやろか？



④重石で寝かせて、葉の色が変わったら完成！



良い香り～！

ほお葉飯は田舎の郷土料理で、県内でも葉が採れる地域で食べられているそうです。

ほお葉の爽やかな香りと、きな粉の甘さで、みなさん美味しそうに召し上がってました。
また来年も作りましょうね！

6月 ☆お好み焼き&焼きそばパーティー

はい、できました！

女性陣はやはり、久々に包丁を持った方でも手際・手つきが非常に良かったです。

男性陣には焼く際の返しや、盛り付けをお願いしましたが、大変お上手でした。

失敗した～



「上手くできるか自信がない」とおっしゃる方とは、スタッフが一緒に行ないました。



丈夫 丈夫！

☆お好み焼き ☆焼きそば ☆塩おにぎり ☆漬物
☆オクラの和え物 ☆みかん(栄養科より)
☆ソフトドリンク(緑茶、オレンジジュース、カルピス)

女性陣が切って下さった野菜とお肉を炒めて、焼きそばを作りました。

その隣では、他の利用者さん方で、ひとつずつラップに包んで塩おにぎりと漬物を作ってもらいました。大きく硬め(！？)な仕上がりで、真心たっぷりでした。



美味しいわね

食べられるやろか

協力して作ったせいか、どれも美味しく感じましたね。
スタッフにとっても、慌ただしくも楽しいひとときを共有でき、嬉しい一日でした。またみなさん楽しんでいただけるような内容を計画していきたいと思います。



教えて!!

MIBG 心筋シンチとは

トピックス

●当院で行っているガンマカメラによる RI 検査に『MIBG 心筋シンチ』という検査があります。

認知症はアルツハイマー型認知症、脳血管性認知症、レビー小体型認知症などに分類されますが、その中でレビー小体型認知症の鑑別診断をする方法としてMIBG心筋シンチという検査があります。MIBG(3 (Meta)-IodoBenzylGuanidine)とは検査に使うお薬の主な成分で、正常な人は心臓へ集まいますが(心臓の病気や糖尿病のある方は除く)、集まりが少ないとレビー小体型認知症の可能性があると判断されます。(ただし、服用されている薬によっては正確な結果が得られない場合もありますので、医師にご相談ください)

検査方法は、お薬を静脈注射した15分～20分後にガンマカメラを用いて撮像します(1回目)。約5分で終了、約3時間の休憩をはさんで2回目を撮像します。検査時間はトータル4時間程度かかります。(途中、お食事を摂られても問題ありません)

最近では特に、脳血流スペクト(脳の各部位における血流状態や働きを見る検査)と共にMIBG心筋シンチは認知症の鑑別診断によく利用されます。





福井県立すこやかシルバー病院研修案内

平成24年度

一般の方を対象にした研修

| No. | 研修名 | 開催日 | 研修時間 | 主な研修内容 | 定員 |
|-----|---------------------------------------|-----------|-----------------------------|-------------------------------------|------|
| 1 | 認知症の基礎知識と 介護のポイント ※同じ内容の研修を2回開催 | 9月1日(土) | 午前10時～午後12時10分(午前9時30分から受付) | ●認知症の症状・分類・治療について ●認知症の人への対応のヒント | 各50名 |
| | | 11月6日(火) | 午後1時30分～午後3時40分(午後1時から受付) | | |
| 2 | 認知症に関する制度と 相談窓口 ※同じ内容の研修を2回開催 | 9月15日(土) | 午前10時～午後12時10分(午前9時30分から受付) | ●介護保険制度について ●困った時の相談窓口 | 各50名 |
| | | 11月13日(火) | 午後1時30分～午後3時40分(午後1時から受付) | | |
| 3 | 認知症を予防しよう! ※同じ内容の研修を2回開催 | 9月29日(土) | 午前10時～午後12時10分(午前9時30分から受付) | ●認知症予防の基礎知識と食事 ●心も体も元気にしよう | 各50名 |
| | | 11月20日(火) | 午後1時30分～午後3時40分(午後1時から受付) | | |

外来患者様・ご家族様の研修

●こちらの研修に定員はありません

| No. | 研修名 | 開催日 | 研修時間 | 主な研修内容 |
|-----|---|-----------|----------------------------|---|
| 4 | 知っておきたい認知症の 疾患と介護方法 ※同じ内容の研修を2回開催 | 11月2日(金) | 午後1時30分～午後3時 (午後1時から受付) | ●認知症の症状・分類・治療についてと在宅での かかわりのポイントについて解説する |
| | | 3月1日(金) | | |
| 5 | 知って得する社会保障制度 ※同じ内容の研修を2回開催 | 11月9日(金) | 午後1時30分～午後3時 (午後1時から受付) | ●介護保険をはじめとする高齢者福祉制度につ いてわかりやすく解説する |
| | | 3月8日(金) | | |
| 6 | 介護経験者が語る認知症介護 ※同じ内容の研修を2回開催 | 11月16日(金) | 午後1時30分～午後3時 (午後1時から受付) | ●介護の先輩から介護経験を聞く ●家族会の役割や活動について紹介する |
| | | 3月15日(金) | | |
| 7 | 認知症専門医に聞いてみよう ※同じ内容の研修を2回開催 | 11月30日(金) | 午後1時30分～午後3時 (午後1時から受付) | ●認知症に関する疑問、悩みなど専門医に質問 しアドバイスを受ける |
| | | 3月22日(金) | | |

ケア専門職の方を対象にした研修

| No. | 研修名 | 開催日 | 研修時間 | 主な研修内容 | 定員 |
|-----|-----------------|-----------|---------------------------------|--|-----|
| 8 | 高齢者を理解するために | 10月12日(金) | 午前9時30分～午後4時50分 (午前9時から受付) | ●高齢者の心と体の特徴を講義、擬似体験を 通じて解説する | 50名 |
| 9 | 認知症の理解とケア | 10月19日(金) | 午前9時30～午後4時40分 (午前9時から受付) | ●認知症の病態や心理検査について解説する ●基本的認知症ケアについて解説する | 50名 |
| 10 | 高齢者に関する制度と家族支援 | 10月26日(金) | 午前9時30分～午前11時40分 (午前9時から受付) | ●介護保険制度や認知症専門外来の活用につ いて解説する | 50名 |
| 11 | 高齢者への食事援助 | 8月24日(金) | 午前10時～午後3時30分 (午前9時30分から受付) | ●高齢者への食事援助や口腔ケアについて解 説する | 50名 |
| 12 | 高齢者への排泄援助とスキンケア | 8月31日(金) | 午前10時30分～午後3時30分 (午前10時から受付) | ●高齢者への排泄援助とスキンケア、認知症高 齢者への排泄援助の実際について解説する | 50名 |
| 13 | 認知症介護における倫理 | 10月6日(土) | 午前9時～午後12時 (午前8時30分から受付) | ●認知症介護の現場に活かせる倫理について 解説する | 50名 |

ケア専門職の方を対象にした実習

| No. | 研修名 | 開催日 | 実習時間 | 定員 |
|-----|--------|---------------------|---|-----|
| 14 | 病棟実習 | 10月24日(水)～25日(木)2日間 | 実習1日目：午前9時～午後5時 (午前8時30分から受付) 実習2日目：午前8時30分～午後3時 | 10名 |
| 15 | デイケア実習 | 10月9日(火)～10日(水)2日間 | 実習1日目：午前9時～午後5時 (午前8時30分から受付) 実習2日目：午前8時30分～午後5時 | 5名 |

研修場所：福井県立すこやかシルバー病院 2階会議室

実習場所：福井県立すこやかシルバー病院 認知症疾患治療病棟／認知症デイケア

お問合せ

福井県立すこやかシルバー病院 介護教育部 TEL(0776)98-2700

●研修案内は、新聞等への掲載(No.1～3)、及び各施設宛に通知(No.8～15)いたします。